

次の漢字のよみを記せ。

- 1 休日は[惰眠]をむさぼる。 だみん
- 2 [戯]れにその眼鏡をかけてみる。 たわむ
- 3 くりの[渋皮]を丁寧^にむく。 しぶかわ
- 4 楽しげな[旋律]が流れている。 せんりつ
- 5 規則に縛られて[窮屈]な思いをする。 きゅうくつ
- 6 あまりにも[官僚]的な対応だった。 かんりょう

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 多年に及ぶ創作のキ跡をたどる。 軌
- 2 めでたく本懐をトげた。 遂
- 3 深夜の電話に[ムナサワ]ぎがした。 胸騒
- 4 近代文学の系フを調べる。 譜
- 5 有名人に出演を打[シン]した。 診
- 6 空港での[ボウ]疫業務につく 防

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 閑暇 多忙
- 2 諮問 答申
- 3 暴露 秘匿

次の漢字の類義語を記せ

- 1 手本 模範
- 2 懲戒 処罰
- 3 混乱 紛糾

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
 - イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
 - ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
 - エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
 - オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 窮状 ウ
- 2 造幣 エ
- 3 緒論 ウ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 香 香(か・かおり)
- 2 舌 舌(した)
- 3 痢 (やまいだれ)

四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1 □一菜 | <u>汁</u> | <u>ア</u> |
| 2 □快無比 | <u>痛</u> | <u>ウ</u> |
| 3 無□自然 | <u>為</u> | <u>イ</u> |
- ア 一汁一菜(いちじゅういっさい)
質素な食事なこと。
- ウ 痛快無比(つうかいむひ)
極めて愉快なこと。
- イ 無為自然(むいしぜん)
人為的なものがなく自然のままであること。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- | | | |
|---------------------------------|----------|----------|
| 1 着想の作品で現代文明に啓鐘を鳴らし続けた作家が急逝した。 | <u>誤</u> | <u>正</u> |
| 2 自転車の危険な行為に対して伐則を求める声が増しに多くなる。 | <u>啓</u> | <u>警</u> |
| | <u>伐</u> | <u>罰</u> |